

## 群馬県社会福祉法人連絡会とは？

今般の社会福祉法人制度改革への対応を進めていくため、県内各種別の社会福祉法人により構成される県域の連絡会を設置しました。（平成28年12月13日付）

- 目的：社協、経営者協議会、高齢・障害・児童福祉施設といった福祉の種別や分野を超えて集まった代表者等が、県内の福祉課題を共有し、解決に向けた協議をしていく場として設置。
- 構成：県社協部会・分科会構成団体で主に社会福祉法人で構成される県域の種別協議会の代表者等（15団体＋県社協）

### 【構成団体】

- |                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| ①群馬県市町村社会福祉協議会会長会 | ②群馬県社会福祉法人経営者協議会       |
| ③群馬県身体障害者施設協議会    | ④群馬県知的障害者福祉協会          |
| ⑤群馬県精神障害者社会復帰協議会  | ⑥群馬県社会就労センター協議会        |
| ⑦群馬県救護施設協議会       | ⑧群馬県福祉医療施設連絡会          |
| ⑨群馬県老人福祉施設協議会     | ⑩群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会 |
| ⑪群馬県保育協議会         | ⑫群馬県児童養護施設連絡協議会        |
| ⑬群馬県乳児福祉協議会       | ⑭群馬県母子生活支援施設協議会        |
| ⑮ぐんま子育て支援センター連絡会  | ⑯社会福祉法人群馬県社会福祉協議会（事務局） |

- 機能：①種別を横断した「ゆるやか」なネットワークの構築
- ②種別協議会ごとに有する課題の共有
- ③福祉課題の解決に向けた協議

○実施内容：連絡会……代表者等による各種情報共有の場。

**作業部会**…連絡会で共有した課題等の具体的な解決策を協議する場。

### 【2つの作業部会】

#### ①地域公益活動部会

「地域における公益的な取組」の効果的な実施に向けた協議を行う部会。県内の社会福祉法人による地域貢献事業として「群馬県ふくし総合相談支援事業」を創設、実施する運びとなりました。

#### ②生活困窮者自立支援部会

社会福祉法人が取り組む生活困窮者支援の具体的なイメージを持って、実践につなげていく仕組みを協議する部会。「社会福祉法人における生活困窮者等支援の手引き」を作成しました。

- 作業部会は構成する16全ての団体から計22名の参加を得て、H29年2月から始動